

●建設上手くんα ProⅡ Version 10.204

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7 搭載機へのインストールは不可となっています。

- ◆ ATLASシリーズのバージョンアップに伴う対応を行いました。
- ◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“財務処理d b (VERSION:10.204) の変更点”を参照してください。

⚠注意

- 他のICSシステムとマスターのやり取りを行われる場合は、他のICSシステム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

財務処理 d b (VERSION:10.204) の変更点

改良

I. 登録・入力

1) 変動計算書・変動事由&残高登録

- 株主資本等変動計算書で、当期変動額合計が0の場合は、企業会計基準委員会の「株主資本等変動計算書に関する会計基準の適用指針」で公表されている「-」を表示（固定）するように対応しました。

	株主資本								自己株式	株主資本合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金					
						任意積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	5,000,000						0	0		5,000,000	5,000,000
当期変動額											
当期純利益							1,000,000	1,000,000		1,000,000	1,000,000
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	1,000,000	1,000,000	-	1,000,000	1,000,000
当期末残高	5,000,000						1,000,000	1,000,000		6,000,000	6,000,000

修正

I. 登録・入力

1) 変動計算書・変動事由&残高登録

- 変動事由名称登録にて、「株主資本以外の項目」に追加登録したあと、処理終了せずに変動事由残高登録にて、実額編集にチェックを付けて追加登録を行った名称の残高を登録した場合、出力すると「新株の発行」の項目に金額が移っていたのを修正しました。
- 帳票形式を“縦型”に設定して出力したときに、繰越利益剰余金の当期純利益の文字間にスペースが空いていたのを修正しました。

以上